

Press Release

2024年6月13日
フエニックス・コンタクト株式会社

PLCnext Controlがエネルギー管理システム用のセキュアな通信規格IEC 61850 Ed.2.1およびIEC 62351-3への適合認証を取得

<※当プレスリリースは2024年4月25日（現地時間）PHOENIX CONTACT（本社：ドイツ、ブロンベルグ）による発表リリースの抄訳です。>

【2024年4月25日 — ドイツ、ブロンベルグ発】産業用接続機器、制御製品およびオートメーションソリューションのマーケットリーダーであるPHOENIX CONTACT（本社：ドイツ、ブロンベルグ）は、自社のPLCnext Control（*1）の、エネルギー管理システムの安全な通信に関する国際規格IEC 61850 Ed.2.1、およびIEC 62351-3への適合を、認証機関DNVにより認証されたことを発表しました。



この発表により、PLCnext Controlは産業用ITセキュリティの世界に新しい基準を打ち立てます。IEC 61850 Ed.2.1とIEC 62351-3の組み合わせは、IEC 62443認証に基づくもので、技術的な進歩にとどまらず、今後ますます再生可能エネルギーの供給が増加する電力網で必要なインテリジェントネットワークをセキュアに形成し、持続可能な未来の形成に貢献します。IEC 61850 Ed.2.1は、電力網の国際通信規格です。最新の送配電に不可欠な、効率的で信頼性の高い通信を保証します。IEC 62351-3は、エネルギ

Press Release

—管理システムにおけるサイバーセキュリティのための規格です。通信のセキュリティを保証し、転送されるデータはすべて不正アクセスから保護されます。

これらの規格をPLCnext Controlコントローラに統合することで、オートメーション用の堅牢なプラットフォームが利用可能になるだけでなく、データ通信のセキュリティも確保できるようになります。世界はますますネットワーク化され、ITセキュリティはすべての技術開発の焦点である必要があり、今回のPLCnext Controlの適合は極めて重要な一歩と位置付けています。

(*1) PLCnext Control : オープンな環境で IT 機能と OT 機能の両方を実行できるコントローラシリーズです。コントローラとして初めて IEC 62443 4-2 SL2 で認証を受けています。今回は、AXC F 2152 と AXC F 3152 の 2 機種が、IEC61850 Ed2.1、IEC 62351-3 への適合を認証されました。

PHOENIX CONTACT について

PHOENIX CONTACT は、ドイツに本拠を置く世界的なマーケットリーダーであり、電気制御、ネットワーク、オートメーションのための未来志向のコンポーネント、システム、ソリューションを製造しています。100 カ国以上に広がる世界的なネットワークと 2 万人を超える当社の従業員は、お客様との密接な関係づくりを行っています。PHOENIX CONTACT の幅広い製品群は、さまざまなアプリケーションや産業で最新の技術の利用を容易にし、エネルギー、インフラ、プロセス、ファクトリーオートメーションの分野に多数の実績を持ちます。詳細は当社ウェブサイト <https://www.phoenixcontact.com/> をご覧ください。

フエニックス・コンタクト株式会社について

世界 55 以上 5 以上の海外支社を展開し、従業員 21,000 人以上、創業 100 年以上の歴史を持つドイツの産業用接続部品、制御機器および通信機器のマーケットリーダー、フエニックス・コンタクト社の日本法人。日本では本社（神奈川県横浜市）をはじめ 10 営業拠点、配送センター（神奈川県大和市）を通じ、DIN レール搭載用端子台・プリント基板用端子台・産業用コネクタなどの接続部品、信号変換器・電源・リレーを中心とする電子機器、サージ保護機器、産業用ネットワーク機器など 10 万点以上におよぶ製品の販売およびカスタマーサービスを行う。詳細はHPをご覧ください。 <https://www.phoenixcontact.co.jp>